

報 道 資 料

平成 27 年 12 月 10 日
奈良県中央卸売市場
業務課 検査統計係
担 当 前川・城内
電 話 0743-56-7004

「平成 27 年度年末年始主要青果物及び水産物の見通し」

◎概 況

青果物については、11月の多雨や気温の上昇の影響により、生育にばらつきが生じていましたが、その後の天候の回復を受けて、年末年始の入荷量は前年並に推移すると見込まれます。また価格も前年並で推移すると見込まれます。

水産物については、漁獲量の落ち込み等により、入荷量は前年よりやや少なく推移する見込みです。また価格は前年よりやや高値で推移すると見込まれます。

◎青 果 物

〔野 菜〕

- ①ほうれんそう：入荷量は前年並、価格も前年並で推移すると見込まれます。
- ②青ねぎ：入荷量は前年並、価格も前年並で推移すると見込まれます。
- ③だいこん：入荷量は前年並、価格も前年並で推移すると見込まれます。
- ④金時にんじん：入荷量は前年よりやや多く、価格は前年よりやや安値で推移すると見込まれます。
- ⑤はくさい：入荷量は前年並、価格は前年よりやや高値で推移すると見込まれます。
- ⑥キャベツ：入荷量は前年よりやや多く、価格は前年並で推移すると見込まれます。
- ⑦ごぼう：入荷量は前年よりやや少なく、価格は前年よりやや高値で推移すると見込まれます。
- ⑧れんこん：入荷量は前年よりやや多く、価格は前年並で推移すると見込まれます。
- ⑨くわい：入荷量は前年並、価格は前年より高値で推移すると見込まれます。
- ⑩ゆりね：入荷量は前年よりやや多く、価格は前年並で推移すると見込まれます。

〔果 実〕

- ①みかん：入荷量は前年並、価格は前年より高値で推移すると見込まれます。
- ②ふじ：入荷量は前年並、価格も前年並で推移すると見込まれます。
- ③富有柿：入荷量は前年並、価格も前年並みで推移すると見込まれます。
- ④いちご：入荷量は前年並、価格は前年よりやや安値で推移すると見込まれます。
- ⑤くし柿：入荷量は前年よりやや少なく、価格は前年並で推移すると見込まれます。

〔水産物〕

- ①まぐろ：入荷量は前年よりやや少なく、価格は前年並で推移すると見込まれます。
- ②ぶり(養殖)：入荷量は前年よりやや少なく、価格も前年よりやや安値で推移すると見込まれます。
- ③たい(養殖)：入荷量は前年よりやや少なく、価格は前年よりやや高値で推移すると見込まれます。
- ④冷凍えび：入荷量は前年よりやや少なく、価格は前年よりやや高値で推移すると見込まれます。
- ⑤冷凍かに：入荷量は前年より少なく、価格は前年より高値で推移すると見込まれます。
- ⑥塩かずのこ：入荷量は前年並、価格は前年よりやや高値で推移すると見込まれます。
- ⑦棒だら：入荷量は前年より少なく、価格は前年より高値で推移すると見込まれます。

なお、この資料は、11月末現在の内容で作成していますので今後の気象条件の変化等により、変動することがあります。

平成27年度年末年始主要青果物の見通し

(野菜)

品名	産地	入荷量		卸売価格	
		対前年	対平年	対前年	対平年
みずな	奈良、福岡	↗	↘	↔	↗
しろな	奈良	↑	↓	↔	↓
こまつな	奈良、福岡、和歌山	↗	↗	↔	↔
ほうれんそう	徳島、奈良、福岡	↔	↘	↔	↔
青ねぎ	奈良、高知、長野	↔	↔	↔	↔
しゅんぎく	奈良、和歌山、大阪	↗	↘	↔	↗
だいこん	千葉、徳島、長崎	↔	↗	↔	↓
金時にんじん	香川、兵庫	↗	↑	↓	↗
西洋にんじん	長崎、千葉、	↗	↗	↔	↓
はくさい	茨城、和歌山、奈良	↔	↗	↗	↓
キャベツ	愛知、茨城、	↗	↗	↔	↓
レタス	兵庫、長崎、愛媛	↗	↔	↓	↓
きゅうり	宮崎、徳島	↔	↘	↓	↗
なす	高知、徳島、鹿児島	↗	↗	↔	↔
トマト	愛知、熊本、徳島	↔	↑	↔	↓
ピーマン	宮崎、鹿児島	↑	↔	↓	↔
ばれいしょ	北海道、長崎	↔	↔	↔	↓
たまねぎ	北海道、兵庫	↔	↗	↓	↓
生しいたけ	徳島、兵庫、奈良	↔	↓	↓	↗
しめじ	新潟、長野、香川	↔	↔	↑	↗
ごぼう	北海道、青森、千葉	↓	↗	↗	↗
れんこん	徳島	↗	↓	↔	↑
くわい	広島、中国	↔	↓	↑	↑
ゆりね	北海道	↗	↔	↔	↔

平成27年度年末年始主要青果物の見通し

(果実)

品名	産地	入荷量		卸売価格	
		対前年	対平年	対前年	対平年
みかん	和歌山、愛媛、熊本	↔	↘	↑	↔
ふじ	青森、長野	↔	↑	↔	↔
富有柿	奈良	↔	↑	↔	↘
いちご	奈良、愛知、熊本	↔	↑	↘	↔
くし柿	和歌山、奈良	↘	↘	↔	↔

注 平年は、過去5年間の平均とする。

↑	116%以上
↗	106~115
↔	95~105
↘	85~94
↙	84%以下

平成27年度年末年始主要水産物の見通し

(鮮魚)

品名	産地	入荷量		卸売価格	
		対前年	対平年	対前年	対平年
まぐろ	インドネシア、グアム、他	↓	↔	↔	↔
ぶり(養殖)	鹿児島、長崎、他	↓	↓	↓	↗
たい(天然)	和歌山、兵庫	↔	↓	↔	↔
たい(養殖)	兵庫、愛媛、他	↓	↑	↗	↔
かき	岡山、広島、他	↓	↓	↗	↑

(冷凍)

品名	産地	入荷量		卸売価格	
		対前年	対平年	対前年	対平年
冷凍えび	インド、他	↓	↓	↗	↗
冷凍かに	アメリカ、ロシア、カナダ	↓	↓	↑	↑
冷もんごう	アメリカ、ロシア、タイ、他	↔	↔	↑	↑

(塩干)

品名	産地	入荷量		卸売価格	
		対前年	対平年	対前年	対平年
塩さけ	北海道、ロシア、他	↓	↓	↑	↑
いくら	北海道	↔	↔	↗	↗
塩かずのこ	アメリカ、カナダ	↔	↔	↗	↗
棒だら	北海道	↓	↓	↑	↑
練製品	アメリカ、東南アジア、他	↓	↓	↗	↗

注 平年は、過去3年間の平均とする。

↑	116%以上
↗	106~115
↔	95~105
↓	85~94
↓	84%以下